

# 高校生のための心理学講座

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか?「こころ」の中で考えていることがわかってしまうちょっと怖いもの、あるいは神秘的で怪しげなもの、と考えている人が多いのではないのでしょうか。本講座では、このような「心理学」への誤解を解き、「心理学は実証に基づく科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。「高校生」と「高校の先生方」を主な対象として開講いたしますが、心理学に興味をお持ちの一般の方にもご参加いただけます。多くのご参加をお待ちしております。

2019年 9月29日(日)

開場(受付開始)時間 10:00  
開始(着席)時間 10:30  
終了時間 16:20

参加費無料・事前申込制  
定員100名(先着順)

新潟大学

駅南キャンパスときめいと

JR「新潟駅」南口より徒歩3分 <https://www.niigata-u.ac.jp/university/facility/tokimate/access>

- ・筆記用具をご持参ください。上履きは必要ありません。
- ・昼食は近くに、飲食店、コンビニエンスストアなどがあります。お弁当の持参も可能です。

◆ 企画者：福島 治・中島 伸子（新潟大学） / 司会：中島 伸子（新潟大学）

10:30-11:20 心理学史 心理学はどんな科学か?	新美 亮輔 (新潟大学)	心理学は「心の科学」です。でも、誰だって自分や他人の心について考えながら生きていますよね。それに、たとえば哲学者や宗教者だって、昔から人間の心や精神について深く考えてきました。心理学は、哲学や宗教とは何が違って、何が同じなのでしょう。心を科学的に研究するとはどういうことか、考えてみましょう。
11:30-12:20 発達心理学 心はいつ生まれるか?	白井 述 (新潟大学)	いま自分に心があることは確信できるとしても、自分がいつから心を持つようになったのか明確に答えることは難しいように思えます。発達心理学は、成長過程において心の諸側面がどのように変化するかを調べる学問です。今回の講義では、生まれたばかりの赤ちゃんを対象にした研究の例から、私たちの心の起源について考えます。
13:30-14:20 パーソナリティ心理学 性格を探る	並川 努 (新潟大学)	「まじめ」「やさしい」「明るい」など、性格に関する言葉は、日常的にもよく用いられています。しかし、性格とは何なのでしょう。この講義では、心理学の分野で性格(パーソナリティ)がどのように捉えられてきたのかについて見ていくことで、あらためて身近な「性格」について考えて行きたいと思えます。
14:30-15:20 社会心理学 社会的な心	福島 治 (新潟大学)	私たちは社会の中で生活しています。そこには家族や友人をはじめ、様々な人がおり、様々な集団があり、私たちは様々な状況に置かれます。そのようなとき「心」はどのような影響を受け、どのように動くのでしょうか。この講義では、社会の中の「心」の動きを知るために心理学が行ってきた研究例をお話します。
15:30-16:20 計量心理学 心を測る	阿久津 洋巳 (新潟リハビリテーション大学)	人の感情や行動は、目に見えにくいことがあります。例えば、幸福感や他者に対する態度などです。心理学はこのように目に見えにくいもの、あるいはつかみどころがないあいまいなものを測定して数量化することを通して、科学として発展してきました。この講義では、心理学全般に共通する「心と行動の測定」を具体的な例をあげてお話します。

## ● 参加申し込み方法 (事前申込制) ●

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「大学(会場)」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、高等学校名、学年もしくは職名、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

- ・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各高校生講座、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ・お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。

